

LM・ブラジル国債ファンド (毎月分配型)

追加型投信／海外／債券

交付運用報告書

第78期 (決算日2015年4月13日) 第79期 (決算日2015年5月13日) 第80期 (決算日2015年6月15日)
第81期 (決算日2015年7月13日) 第82期 (決算日2015年8月13日) 第83期 (決算日2015年9月14日)

作成対象期間 (2015年3月14日～2015年9月14日)

第83期末 (2015年9月14日)	
基準価額	4,255円
純資産総額	58,633百万円
第78期～第83期	
騰落率	△17.8%
分配金(税込み)合計	300円

(注) 騰落率は分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

(注) 純資産総額の単位未満は切捨てて表示しております。

- 交付運用報告書は、運用報告書に記載すべき事項のうち重要なものを記載した書面です。その他の内容については、運用報告書(全体版)に記載しております。
- 当ファンドは、投資信託約款において運用報告書(全体版)に記載すべき事項を、電磁的方法によりご提供する旨を定めております。運用報告書(全体版)は、レグ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社のホームページにて閲覧・ダウンロードいただけます。
- 運用報告書(全体版)は、受益者の方からのご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

<運用報告書(全体版)の閲覧・ダウンロード方法>
ホームページの「ファンド情報・基準価額一覧」等から当ファンドを選択することにより、運用報告書(全体版)を閲覧及びダウンロードすることができます。

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「LM・ブラジル国債ファンド(毎月分配型)」は、2015年9月14日に第83期の決算を行いました。

当ファンドは、信託財産の中長期的成長を目指して運用を行いました。

ここに、当作成対象期間の運用経過等についてご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

レグ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社

東京都千代田区丸の内一丁目5番1号

お問い合わせ先

TEL 03-5219-5947

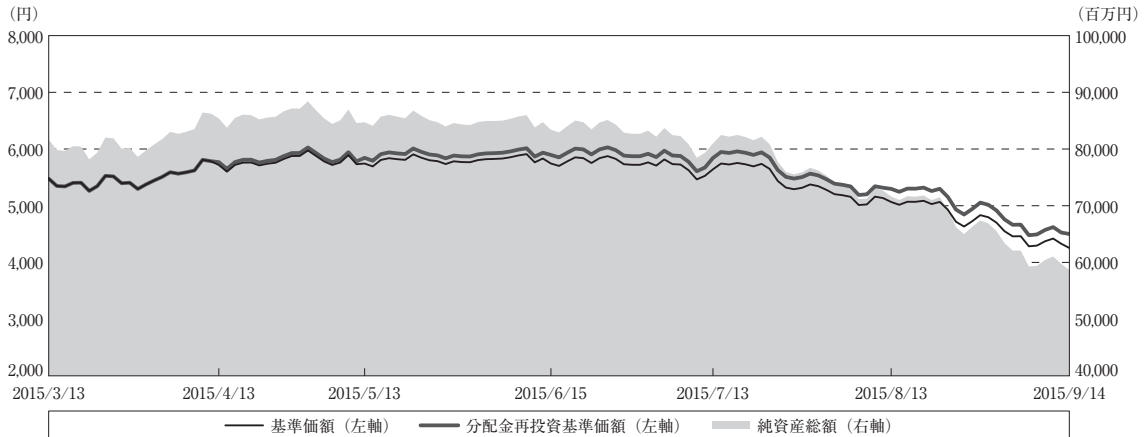
(営業日の9:00～17:00)

<http://www.leggmason.co.jp>

運用経過

作成期間中の基準価額等の推移

（2015年3月14日～2015年9月14日）



第78期首：5,477円

第83期末：4,255円（既払分配金（税込み）：300円）

騰落率：△17.8%（分配金再投資ベース）

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なりますので、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額は、作成期首（2015年3月13日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

当作成期末（2015年9月14日）のLM・ブラジル国債ファンド（毎月分配型）（以下、当ファンド）の基準価額は4,255円（分配金控除後）となりました。当作成期の当ファンドのパフォーマンス（騰落率）はマイナス17.8%（分配金再投資ベース）、基準価額は922円（分配金込み）下落しました。

ブラジルの金利水準が相対的に高いことから、公社債利金を手堅く確保しました。しかし、ブラジルリアル・円相場がリアル安・円高となったことから、為替損益はマイナスとなりました。公社債損益についても、債券利回り上昇の影響でマイナスとなりました。

1万口当たりの費用明細

（2015年3月14日～2015年9月14日）

項 目	第78期～第83期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信託報酬	円 46	% 0.846	(a) 信託報酬 = 作成期間の平均基準価額 × 信託報酬率
（投信会社）	(22)	(0.409)	委託した資金の運用の対価
（販売会社）	(22)	(0.409)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(1)	(0.027)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) その他費用	6	0.110	(b) その他費用 = 作成期間のその他費用 ÷ 作成期間の平均受益権口数
（保管費用）	(6)	(0.107)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監査費用）	(0)	(0.001)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（印刷等費用）	(0)	(0.001)	印刷等費用は印刷業者等に支払う法定書類の作成、印刷、交付および届出に係る費用
合 計	52	0.956	
作成期間の平均基準価額は、5,481円です。			

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

最近5年間の基準価額等の推移

（2010年9月13日～2015年9月14日）



- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なりますので、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額は、2010年9月13日の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

	2010年9月13日 決算日	2011年9月13日 決算日	2012年9月13日 決算日	2013年9月13日 決算日	2014年9月16日 決算日	2015年9月14日 決算日
基準価額 (円)	9,576	8,315	6,804	6,908	6,967	4,255
期間分配金合計 (税込み) (円)	—	1,440	1,180	860	920	660
分配金再投資基準価額騰落率 (%)	—	1.5	△4.4	13.9	15.4	△31.6
純資産総額 (百万円)	228,173	363,111	275,577	174,453	119,027	58,633

- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
- (注) 純資産総額の単位未満は切捨てて表示しております。
- (注) 騰落率は1年前の決算応当日との比較です。
- (注) 市場に広く認知されているベンチマーク等で、当ファンドのリスク特性を正確に反映する指標が見当たらないため、現状では、当ファンドの収益率及びリスク特性を特定のベンチマーク等と比較していません。

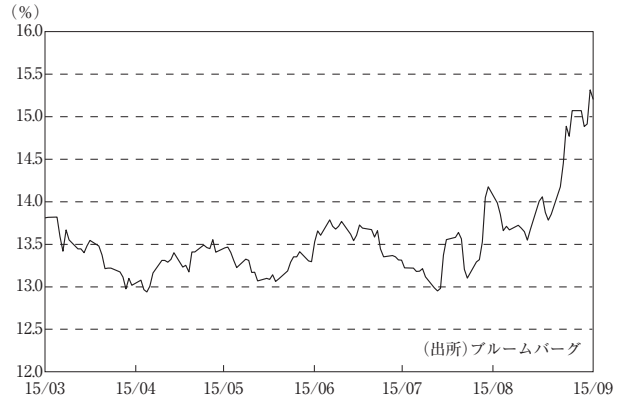
投資環境

（2015年3月14日～2015年9月14日）

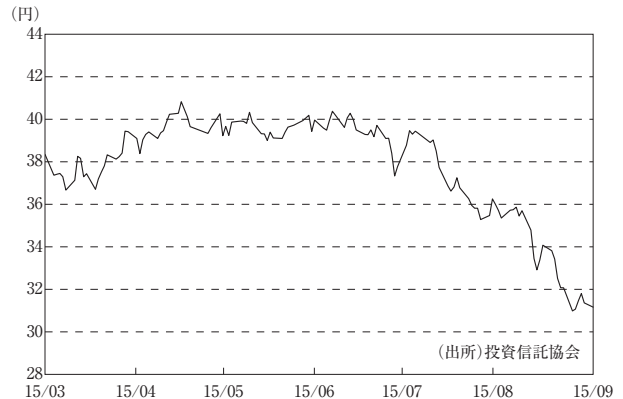
当作成期のブラジル債券市場では、利回りが上昇（価格は下落）しました。期の前半は、ルセフ大統領が財政目標の達成に向けてあらゆる手段を講じると発言し、政府の財政改革への取り組みに期待が高まったことなどから、利回りは低下しました。しかしその後は、ブラジル中央銀行（BCB）が追加利上げを決定したことなどから、利回りは上昇しました。期の半ばは、BCBが利上げを継続したことなどから、利回りは一時上昇しました。しかしその後は、ブラジル政府が2017年のインフレ目標の許容レンジ縮小を決定し、政府・BCBのインフレ抑制姿勢が強まるとの見方が広がったことなどから、利回りは低下しました。期の後半は、米国の格付け会社スタンダードアンドプアーズ（S&P）社がブラジルの格付け見通しを「安定的」から「ネガティブ（弱含み）」へ引き下げたこと（その後、9月に格付の引き下げを実施）や、中国の景気減速懸念から世界的に株安が進み、投資家のリスク回避姿勢が強まる中、新興国資産に対する売り圧力が強まったことから、利回りは大きく上昇しました。

当作成期のブラジルリアル・円相場は、リアル安・円高となりました。期の前半は、ルセフ大統領が財政改革に前向きな発言を行ったことなどから、リアル買い・円売りが優勢となりました。米国の利上げ開始時期が先送りになるとの観測が広がったことも新興国資産のサポート要因となり、リアルを下支えしました。期の半ばは、狭い値幅での取引が続いていましたが、ギリシャへの金融支援問題が深刻化したことに加え、中国の株式市場が不安定な動きを示し、リスク回避姿勢が強まったことから、リアル売り・円買いが優勢となりました。期の後半は、ブラジルの格付け見通しが引き下げられたことや、汚職問題に絡みルセフ政権の政治的リスクが高まったことなどから、リアル売り・円買いが強まりました。さらに、世界的な株安を背景にリスク回避姿勢が強まったことや、ブラジルの2015年4－6月期GDP成長率が予想を下回ったことなどから、リアル安・円高が加速しました。

ブラジル国債（2年物）利回りの推移



ブラジルリアル／円レートの推移



当ファンドのポートフォリオ

（2015年3月14日～2015年9月14日）

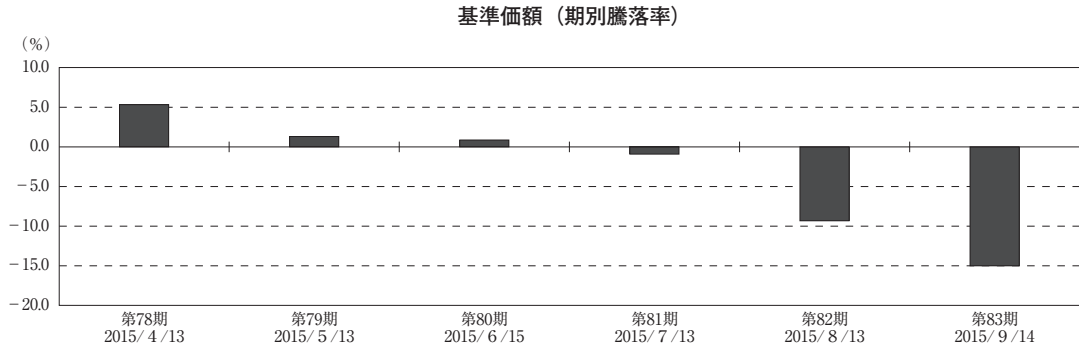
当ファンドは、主に「LM・ブラジル国債マザーファンド」受益証券への投資を通じて、主にブラジルリアル建てのブラジル国債に投資を行うことにより、信託財産の中長期的な成長を目指して運用に努めてまいりました。当作成期においては、債券の流動性や残存年数に配慮しながら、引き続きポートフォリオを構築しました。

当ファンドのベンチマークとの差異

（2015年3月14日～2015年9月14日）

市場に広く認知されているベンチマーク等で、当ファンドのリスク特性を正確に反映する指標が見当たらないため、現状では、当ファンドの収益率及びリスク特性を特定のベンチマーク等と比較しておりません。

以下のグラフは、作成期間の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



（注）基準価額の騰落率は分配金（税込み）込みです。

分配金

（2015年3月14日～2015年9月14日）

分配金につきましては、基準価額動向や保有債券の利子収入等を勘案し、以下の通りとさせていただきます。なお、収益分配に充当しなかった利益につきましては信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づき運用を行います。

○分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり・税込み）

項 目	第78期	第79期	第80期	第81期	第82期	第83期
	2015年3月14日 ～2015年4月13日	2015年4月14日 ～2015年5月13日	2015年5月14日 ～2015年6月15日	2015年6月16日 ～2015年7月13日	2015年7月14日 ～2015年8月13日	2015年8月14日 ～2015年9月14日
当期分配金	50	50	50	50	50	50
（対基準価額比率）	0.867%	0.863%	0.863%	0.878%	0.977%	1.161%
当期の収益	47	45	45	42	41	36
当期の収益以外	2	4	4	7	8	13
翌期繰越分配対象額	331	327	323	316	308	295

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

ブラジル経済については、政府・BCBがインフレ抑制や財政健全化を優先する政策を進めていることから、当面は低迷が続くものと予想されます。しかしこうした動きは、持続的成長に向けた適切な措置であり、ブラジル経済に対する投資家の信認回復につながるものと期待されます。

金融政策については、BCBは2015年9月の金融政策委員会で政策金利（14.25%）の据え置きを決定し、さらに声明文では当面、金融政策の様子見姿勢を継続する方針を示しました。当社グループの現地運用会社では、BCBは当面は政策金利を現行水準に据え置くと予想しています。

為替市場については、足元では不安定な動きが続く可能性があるものの、BCBがインフレ抑制を重視し、当面は現行の金利水準を維持すると予想されることが、ブラジルレアルを下支えするものと予想されます。一方、日本では日銀の積極的な金融緩和が継続されると見込まれ、レアルは対円で底堅く推移するものと考えられます。

ブラジル債券市場では、景気の低迷等を背景に財政見通しが悪化していることから、上値の重い展開が続く可能性があります。ただし、ルセフ政権が財政健全化策を優先する政策を進めていることは、債券市場を下支えするものと予想されます。

当ファンドにおきましては、信託財産の中長期的成長を目指すと同時に、毎月の分配金を享受していただくことができますよう、運用に注力していく所存です。

お知らせ

＜主な約款変更に関するお知らせ＞

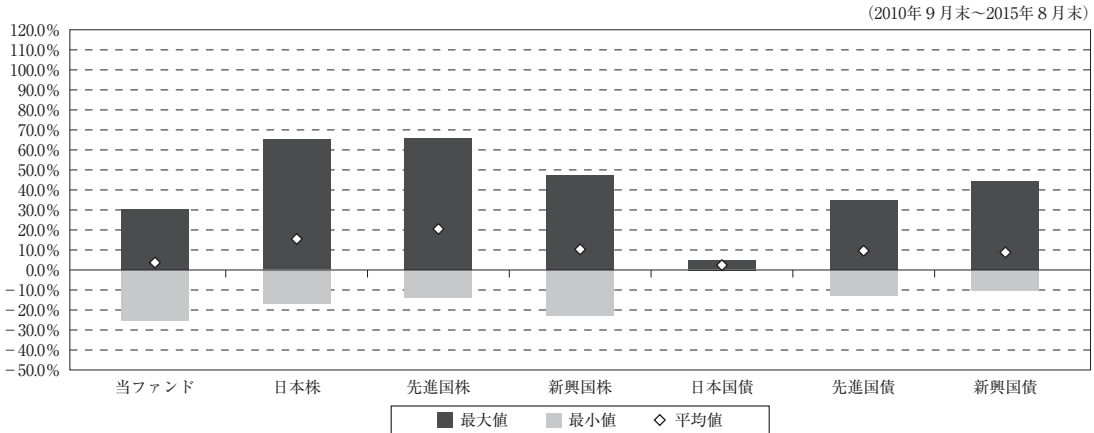
投資信託に関する法令・一般社団法人投資信託協会規則等の変更に伴い、信用リスク集中回避のための投資制限の規定を新設し、信託約款の一部に所要の変更を行いました。
 (変更日：2015年6月11日)

当ファンドの概要

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	無期限	
運用方針	当ファンドは、主に「LM・ブラジル国債マザーファンド」受益証券への投資を通じて、主にブラジル・リアル建てのブラジル国債に投資を行うことにより、信託財産の中長期的成長を目指します。	
主要投資対象	当ファンド	「LM・ブラジル国債マザーファンド」受益証券を主要投資対象とします。
	LM・ブラジル国債マザーファンド	ブラジル・リアル建てのブラジル国債を主要投資対象とします。
運用方法	当ファンド	株式への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。 外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。
	LM・ブラジル国債マザーファンド	株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	決算日（原則として毎月13日。休業日の場合は翌営業日）に、収益分配方針に基づいて分配を行います。	

（参考情報）

○当ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



(単位: %)

	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値	30.1	65.0	65.7	47.4	4.9	34.9	44.1
最小値	△25.3	△17.0	△13.6	△22.8	0.4	△12.7	△10.1
平均値	3.7	15.5	20.5	10.3	2.4	9.6	8.8

(注) 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

(注) 2010年9月から2015年8月の5年間の各月末における直近1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。

(注) 上記の騰落率は決算日に対応した数値とは異なります。

(注) 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

*各資産クラスの騰落率を計算するために使用した指数

日本株：東証株価指数（TOPIX）（配当込み）

先進国株：MSCIコクサイ・インデックス（配当込み、ヘッジなし・円ベース）

新興国株：MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、ヘッジなし・円ベース）

日本国債：シティ日本国債インデックス（円ベース）

先進国債：シティ世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし・円ベース）

新興国債：シティ新興国市場国債インデックス（ヘッジなし・円ベース）

(注) 海外の指数は、各資産クラスに為替ヘッジなしによる投資を行うことを想定して、円ベースの指数を採用しております。

(注) 上記各指数に関する著作権、知的財産権その他の一切の権利はその指数を算出、公表しているそれぞれの主体に帰属します（TOPIX：株式会社東京証券取引所、MSCIコクサイ・インデックスおよびMSCIエマージング・マーケット・インデックス：MSCI Inc.、シティ日本国債インデックス、シティ世界国債インデックス、シティ新興国市場国債インデックス：Citigroup Index LLC）。また、それぞれの主体は当ファンドの運用に関して一切の責任を負うものではありません。

当ファンドのデータ

組入資産の内容

(2015年9月14日現在)

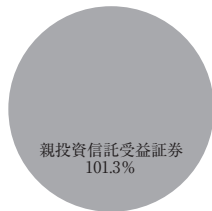
○組入上位ファンド

銘柄名	第83期末
LM・ブラジル国債マザーファンド	101.3%
組入銘柄数	1銘柄

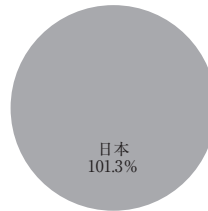
(注) 組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

(注) 組入銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書（全体版）に記載しております。

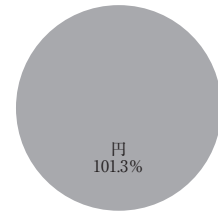
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分



(注) 比率は組入資産（現金等を除く）の当ファンドの純資産総額に対する割合です。

(注) 国別配分につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

(注) 通貨別配分は組入資産（現金等を除く）を通貨で区分したものであり、通貨変動に伴うファンドの価格変動リスクと異なることがあります。

純資産等

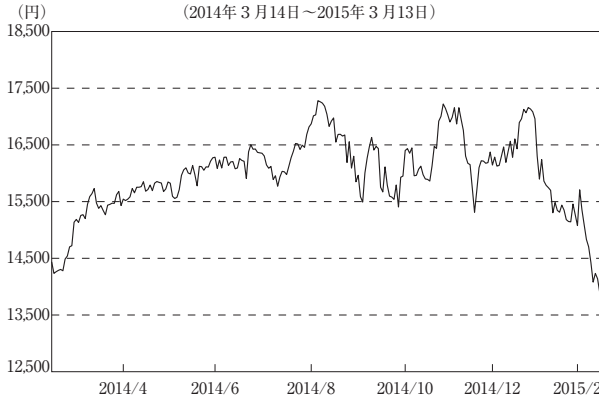
項目	第78期末	第79期末	第80期末	第81期末	第82期末	第83期末
	2015年4月13日	2015年5月13日	2015年6月15日	2015年7月13日	2015年8月13日	2015年9月14日
純資産総額	85,393,880,762円	84,732,281,186円	83,391,503,793円	80,988,653,135円	71,637,676,762円	58,633,638,549円
受益権総口数	149,307,919,125口	147,511,095,191口	145,187,694,000口	143,547,464,958口	141,399,956,300口	137,815,400,827口
1万円当たり基準価額	5,719円	5,744円	5,744円	5,642円	5,066円	4,255円

* 当作成期間（第78期～第83期）中における追加設定元本額は12,603,604,877円、同解約元本額は23,926,809,902円です。

組入上位ファンドの概要

LM・ブラジル国債マザーファンド

【基準価額の推移】



【1万口当たりの費用明細】

(2014年3月14日～2015年3月13日)

項目	当期	
	金額	比率
(a) その他費用 (保管費用)	25 (25)	0.158 (0.158)
合計	25	0.158

期中の平均基準価額は、16,134円です。

(注) 上記項目の概要につきましては、2ページをご参照ください。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

【組入上位10銘柄】

(2015年3月13日現在)

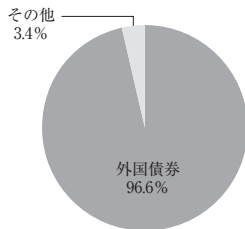
	銘柄名	業種／種別等	通貨	国（地域）	比率
1	BRAZIL-NTN-F 10% (NOTA TESO N 10% 2023/1/1)	国債証券	ブラジルレアル	ブラジル	26.1
2	BRAZIL-NTN-F 10% (NOTA TESO N 10% 2021/1/1)	国債証券	ブラジルレアル	ブラジル	24.7
3	BRAZIL-NTN-F 10% (NOTA TESO N 10% 2017/1/1)	国債証券	ブラジルレアル	ブラジル	18.2
4	BRAZIL-NTN-F 10% (NOTA TESO N 10% 2018/1/1)	国債証券	ブラジルレアル	ブラジル	12.0
5	BRAZIL-LTN (LETRA TESO NA (2015/7/1))	国債証券	ブラジルレアル	ブラジル	7.6
6	BRAZIL-NTN-F 10% (NOTA TESO N 10% 2019/1/1)	国債証券	ブラジルレアル	ブラジル	5.9
7	BRAZIL-LTN (LETRA TESO NA (2015/10/1))	国債証券	ブラジルレアル	ブラジル	1.2
8	BRAZIL-LTN (LETRA TESO NA (2015/4/1))	国債証券	ブラジルレアル	ブラジル	1.0
9	—	—	—	—	—
10	—	—	—	—	—
	組入銘柄数		8銘柄		

(注) 比率は、純資産総額に対する割合です。

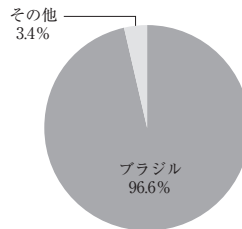
(注) 組入銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書（全体版）に記載しております。

(注) 国（地域）につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

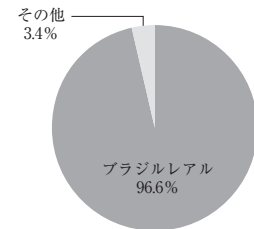
【資産別配分】



【国別配分】



【通貨別配分】



(注) 比率は組入資産（現金等を除く）の当ファンドの純資産総額に対する割合です。

(注) 国別配分につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

(注) 通貨別配分は組入資産（現金等を除く）を通貨で区分したものであり、通貨変動に伴うファンドの価格変動リスクと異なることがあります。

※当マザーファンドの計算期間における運用経過の説明は運用報告書（全体版）をご参照ください。